



# なにしょんな

発行責任者  
企画 池田克彦  
編集人 小川 奈々

高松・塩江ふるさと会事務局

〒252-0101  
神奈川県相模原市緑区町屋 3-14-13  
電話・FAX 042-782-8630  
電子メール CYR02356@nifty.ne.jp  
ホームページ  
<http://www.高松・塩江ふるさと会.com>

## ふるさと会よりご報告

会長(高松市観光大使)



池田 克彦  
今年の夏も台風が多く発生し大雨が降り洪水・土砂・高潮被害を出しました。お蔭で松茸が生えず椎茸のシーズンとなりました。さて、年2回発行している会報が37号となりました。広報誌等から以下ご報告します。

1. 第37回塩江ホテル祭りが6月9日(土)開催された(ふるさと会から賛助金3万円寄付)
2. 6月11日から市議会定例会が開催、一般質問で佐藤好邦議員が高松空港へのアクセス向上について質問。他に、みんなの病院、塩江琴南線、塩江温泉郷について質問。9月定例会議7日から開催、代表質問で、世代交代が進む中、薄れゆく戦争の記憶を次世代にどのように伝えていくのか、農業従事者の高齢化や少子化による後継者不足等の理由で耕作放棄地がふえる中、農地の集積・集約化の取り組み。一般質問では、琴電新駅整備、地域まちづくり交付金等。内容は市議会ホームページでご参照ください。

<http://www.city.takamatsu.kagawa.jp/kurashi/shigikai/index.html>

3. 8月12日第53回さぬき高松まつりが中央公園・サンポート高松で開催された。
4. 8月25日第40回塩江温泉まつりがホテルと文化の里で開催された。
5. 8月26日香川県知事選挙が行われ現職の浜田知事が再選された。
6. 9月1日高松市立みんなの病院開院。高松市民病院と香川診療所が統合。地上6階建・ベット数305床・25診療科目・駐車場418台の総合病院。塩江街道と琴電仏生山駅近く。
7. 平成29年度財政状況が発表された。一般会計で歳入1759億(自主財源で市税643億依存財源で国県支出金378億・市債262億・地方交付税159億等)歳出1725億(民生費661億・総務費237億・教育費208億・衛生費204億・公債費175億・土木費132億等)詳しくは財政課ホームページでご参照ください。
8. 美しいまちづくりを募集。来年8月1日~9月30日の間。募集要領は塩江コミュニティセンター迄。今回は、赤い花のソバの郷-塩江が受賞した。
9. 10月27日塩江上西・安原西谷口で松茸狩りと椎茸狩りを実施。夕方セカンドステージで榊川地区の郷土芸能たたら踊り(小学生・赤松利幸さん指導)のお披露目。地元ふるさと会員と別海ふるさと会会員・関東関西ふるさと会会員と懇親会を開催。栂川ダム建設現場見学。平成19年内場池湖畔公園で植樹した黄金の楓を見学(藤川牧場隣接)鎌倉時代創設最明寺参拝。



栂川ダム



11年前植樹黄金楓の前

10. 10月28日塩江コミュニティセンターで、塩江地区コミュニティセンター協議会・安原文化の郷歴史保存会・高松塩江ふるさと会の主催、演題「塩江の戦国時代の城「内場城」の謎」講師 香川県埋蔵文化財センター所長西岡達哉氏の講演会開催。
11. 東京・別海ふるさと会との交流事業
  - ・9月22日(土)根室の旬(秋刀魚と鮭)を楽しむ会(都内江東区国際展示場前防災公園)
  - ・10月5日(金)~8日(月)北海道産直フェア(都内代々木公園)
  - ・12月9日(日)忘年会開催予定(都内池袋)
12. 9月末塩江新米(こしひかり)2100kgふるさと会員宛に赤松さんから直配送。
13. 11月9日(金)第12回しおのえ竹あかり(奥の湯公園)11月11日(日)行基の湯、11月11日(日)第42回塩江紅葉まつり(行基の湯前広場)でそれぞれ開催予定。
14. 6月~10月の間4回ふるさと会役員会開催。今年度から黒川洋暁さん・森裕之さん加入(次期ふるさと会リーダー候補として)
15. 11月13日(火)19時から都内中央区銀座で高松市観光大使研修会開催予定。
16. 11月18日(日)11時30分から都内港区東京プリンスホテルで第100回東京香川県人会総会開催予定。

## 特集 ふるさと塩江のこと

ふるさと会会長 池田 克彦  
今回は、地元塩江町にある古城で謎の城である内場城について、香川県埋蔵文化財センター所長の西岡達哉様にご講演とご寄稿お願いした。10月28日塩江町コミュニティセンターで定員100名をはるか超える140名の方が聴講し大盛況で町民の意識の高さに驚きました。講師のお話も非常に興味があるもので、戦国時代、長宗我部氏に攻め滅ぼされた上西の内場城城主であった藤澤氏が偲ばれました。又、呼応した様に町の遺産と言ってもよいと思いますが、行基の湯再開、奥の湯温泉復活等の動きがあります。これらの動きについ

て市役所長井参事にご寄稿頂きました。両氏のご寄稿に紙面を借りて厚く御礼を申し上げます。

ご講演の様子



### 塩江の戦国の城「内場城」の謎

香川県埋蔵文化財センター 西岡達哉



筆者は、本会の「会報第36号」において、内場城(塩江町上西)が巧妙かつ大規模な城郭であることから、その経営者として、旧土佐国の長宗我部氏が最も相応しく、同氏が讃岐侵攻の足がかりとした可能性について紹介

した。

この見解について、去る10月28日に塩江地区コミュニティ協議会、安原文化の郷歴史保存会、高松・塩江ふるさと会の3者主催の講演会において、詳しく解説する機会に恵まれたことから、今号にその要旨を掲載させていただくものである。



西岡先生ご講演

戦国大名として著名な長宗我部元親は、天正6年から同13年にかけて旧讃岐国へ侵攻し、27城を攻撃したことが記録や伝承

として今日に伝えられている。内場城についても同人の攻撃によって落城したことが長く語り継がれてきたが、この伝承の真偽を明らかにする物証は得られないまま時は過ぎていた。

こうした中で筆者は、平成12年から同城跡に踏査に携わった結果、思いがけず多数の曲輪跡や堀切跡などを発見しただけでなく、各遺構の造作が県内の通有の城跡よりも格段に優れていることに気付き、その特徴をもって伝承の中の長宗我部氏との距離が俄然縮まる思いを抱いた。

まず曲輪跡については、平面形が通常はU字形の馬蹄形を示すのに対して、方形にすることを意図して形づくられていることに気付いた。これは、曲輪の縁辺部について、盛土によって傾斜面に平坦地を造成するという高度な土木技術が用いられている証拠と考えられる。

また堀切跡については、城域の周縁部の各尾根筋にもれなく開削されており、自然の急傾斜地を防御施設として利用することにより堀切を発達させることがなかった多くの香川県内の城郭に比べると稀有な事例となっていることに気付いた。やはり土木技術が遺憾なく駆使された結果と考えることができる。

現在香川県下においては、およそ400箇所の城跡などが知られているが、こうした優秀な土木技術を駆使して山上に多くの曲輪や堀切を構築する築城の手段は、本県の在来の築城方法ではないと考える。土木技術を極めた者の所産と考えることが適当であろう。



たたら踊り



懇親会



椎茸狩

そこで、その技術の出所を近隣の城跡に求めた結果、県内では西長尾城跡(丸亀市・まんのう町)に、県外では長宗我部氏の本拠地の岡豊城跡(高知県南国市)にたどり着いたのである。特に前者は、同氏が讃岐侵攻の根拠地として旧讃岐国内に整備した大規模な城跡で、多数の方形の平面形態の曲輪跡と、精巧な二重堀切跡を見ることができる。高知県は県土の大部分が山稜であるために、築城場所は嫌でも山上や丘陵上にならざるを得ない。このために堅固な城郭とするためには、土木技術を駆使した巧妙な曲輪や堀切が不可欠なのである。西長尾城跡や岡豊城跡にはその粋を見ることができる。

内場城跡に残された大規模かつ巧妙な遺構は、長宗我部氏による攻略後の城の改修と再利用の現れと考えられる。迫り来る織田及び豊臣氏の軍勢を迎え撃つために、阿波国及び土佐国への交通の要衝に構えた橋頭堡と考えることができるであろう。内場城の落城伝承は、「長宗我部憎し」の地元感情が生み出した「負」の史実抹消のための方便と考えてはいかがであろうか。



内場城遠景



内場城



「塩江温泉郷の活性化について」  
高松市創造都市推進局  
参事 長井 一喜

本市では、平成29年3月に策定した「塩江温泉郷観光活性化基本構想」に基づき、各種施策に積極的に取り組んでいます。

ハード面では、まず、大規模修繕工事のため休業しておりました「行基の湯」が、今月11日から再開する運びとなりました。また、上西地区では、「奥の湯公園」において、新たな温浴施設を整備することで、魅力的な集客拠点とすることを目指しているほか、現代サーカスの魅力を発信する民間団体が、滞在型の活動拠点として、上西小学校の活用や、周辺の空き家を改修した簡易宿泊施設を整備する計画も進められています。

さらに、「道の駅しおのえ」エリアについては、新たな塩江地区の顔となる観光交流拠点として、再整備計画を進めており、駐車場の拡大を始め、医療、物販・飲食、温浴、観光情報発信等の機能の導入を検討しているところです。

また、ソフト面では、塩江温泉観光協会のホームページを、より魅力的なものへとリニューアルするための支援を行ったほか、今後、サイクリストの受入環境整備などにも取り組んでいきたいと考えています。



塩江温泉郷には、民間の温泉・宿泊施設や飲食店のほか、豊かな自然や歴史的資源も多く、これらの既

存の地域資源等と、本市が新たに整備を予定しております二つの拠点とをうまく連携させることで、塩江地区全体の活性化につなげてまいりたいと存じますので、引き続き、関係者皆様方の御理解・御協力を、よろしくお願い申し上げます。



行基そば

～塩江の旅 随筆と写真～

10月27日(土)～28日(日)繰り返しますが、関東・関西ふるさと会メンバーと東京・別海ふるさと会メンバーで塩江へ、松茸狩り・椎茸狩り・内場城跡とビルマ慰霊碑・藤川牧場・地元ふるさと会メンバーとの懇親会・内場城講演会・行基ソバ試食・枕川ダム建設現場見学・古刹最明寺訪問と忙しい日程でした。事故もなく知見と旧交を暖めました。旅の写真を掲示いたします。



高松空港着



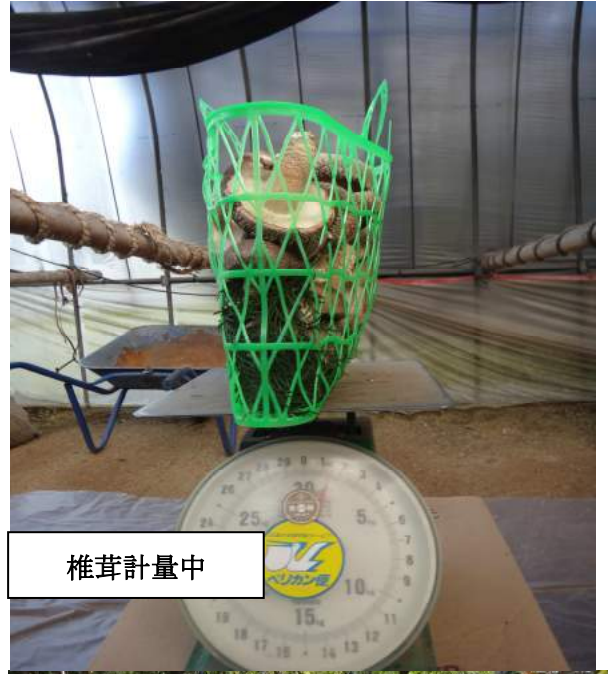
ビルマ慰霊碑



古刹最明寺



藤澤一族碑・ビルマ慰霊碑



椎茸計量中



松茸山



事務局よりお知らせ

- ① 香川県護国神社に寄付を致しました。
- ② 塩江町地域おこし協力隊(村山淳さん)が募金活動を行なっています。町活性化の為資金を必要としています。11月15日期限内に寄付金をお願い出来ればと思います。別紙、お願い文書をご参照ください。寄付金振込みが分からない場合は、11月14日迄 ふるさと会まで送金ください。まとめて、塩江町地域おこし協力隊へふるさと会から寄付金を送金いたします。寄付金の金額は問いません。ふるさと会口座  
○郵便局扱 口座記号 00150-2  
口座番号 196649  
加入者名(口座名) 首都圏ふるさと会  
○銀行扱 みずほ銀行橋本支店  
普通口座 2091725  
口座名 高松・塩江ふるさと会
- ③ 来年6月都内で第12回ふるさと会総会を開催予定。合せ北海道旅行を検討しています。
- ④ 来年10月塩江訪問(松茸狩り・椎茸狩り)瀬戸内国際芸術祭に参加予定です。

編集後記

今年は、西日本(四国愛媛・広島・福岡・大阪)や北海道など地震と頻繁な台風通過と雨が多く洪水・土砂・高潮被害がみられました。被災にあわれた方々のご冥福をお祈りします。我がふるさと塩江はたいした災害もなかった様です。雨の降るタイミング悪くお蔭で松茸が生えず椎茸を収穫しました。来年は総会と瀬戸内国際芸術祭の予定があります。来年こそは松茸収穫をと思いますがさて如何に。これから賑やかになりそうな塩江を又訪ねてみたいと思います。次号は来年春を予定します。(編集人 小川奈々)